

「エネルギーハーベスティング技術」セミナー開催のご案内

光・熱(温度差)・振動・電波など環境中に存在するエネルギーを電力に変換するエネルギーハーベスティング(環境発電)技術は、IoT 実現のための自立電源として期待されます。今年度、環境・新エネルギー研究会では「未利用エネルギー研究部会」を発足し、エネルギーハーベスティングに関する最新情報の提供や応用事例を研究し、ビジネスへの展開性を検討していきます。

現在、国内外で様々な取り組みがなされていますが、今回は下記の方々を講師にお迎えして発表いただきます。電源レス、ワイヤレス、センシング、IoT など関連ビジネスへの参入検討に役立つ有意義なお話が聞けると存じますので、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

日 時 2019年5月15日(水)13:30~16:30

会 場 (株)つくば研究支援センター 2階 研修室A
茨城県つくば市千現2-1-6 TEL:029-858-6000
<https://www.tsukuba-tci.co.jp/company/map>

プログラム

1. 「エネルギーハーベスティング(環境発電)の現状と将来」(13:30~14:15)
～ エネルギーハーベスティングコンソーシアム(EHC)の活動内容、開発動向、
日本の位置づけなど幅広い内容をご紹介 ～
講師: 株式会社 NTT データ経営研究所 社会基盤事業本部
社会・環境戦略コンサルティングユニット シニアマネージャー 竹内 敬治 様
(エネルギーハーベスティングコンソーシアム(EHC)事務局長)
<https://www.nttdata-strategy.com/ehc/>
2. 「CNT 系材料のフレキシブル熱電変換デバイスの開発」(14:15~14:45)
～ 印刷技術で素子作成可能な熱電変換デバイスのご紹介 ～
講師: 産業技術総合研究所 フレキシブルエレクトロニクス研究センター
ハイブリッドIoT デバイスチーム 主任研究員 末森 浩司 様

～ 休憩:10分 ～
3. 「世界最高レベルの出力密度を有する有機系熱電変換モジュールの開発」(14:55~15:25)
～ PEDOT 系有機材料を積層し 100 μ W 級のモジュールを作製 ～
講師: 産業技術総合研究所 材料・化学領域 ナノ材料研究部門
ナノ薄膜デバイスグループ 主任研究員 向田 雅一 様
4. 「すべての廃熱を電力にしつくす」(15:25~15:55)
～ 熱電変換技術で、熱を電気に変えて有効活用を提案 ～
講師: 株式会社モットainai・エナジー 代表取締役 西当 弘隆 様
<http://mottainai-energy.com/>
5. 質疑応答&意見交換(名刺交換、アンケート記入含む)(15:55~16:30)

参加申込み 2019年5月10日(金)締め切り(申込み方法は裏面をご参照ください)

お問合せ先 いばらき成長産業振興協議会
環境・新エネルギー研究会(担当:大田・和泉田) TEL:029(858)6007

いばらき成長産業振興協議会

環境・新エネルギー研究会

「エネルギーハーベスティング技術」セミナー 参加・申込書

申込締切:2019年5月10日(金)

- 次の申込表にご記入いただき、FAX又は e-mail により申し込みください。

申込先: いばらき成長産業振興協議会

環境・新エネルギー研究会 担当:大田・和泉田

TEL:029-858-6007 FAX:029-858-6014

e-mail: seicho-e@tsukuba-tci.co.jp

企業名		所在地		TEL
名前	部署	役職	e-mail	

- ※ 個人情報の管理には細心の注意を払うとともに、環境・新エネルギー研究会以外の目的には使用いたしません。(当日は、参加される方々の企業名・名前・部署・役職を記載した名簿を参加者に配布するとともに、講演者にも提出しますので、あらかじめ御了承ください。)
- ※ 参加される企業で会員プロフィールの提出が未だの方は是非この際に提出下さい。
記入方法は、https://www.issk.jp/doc/Corporate_profile_seat.xlsにあります。